

会社の概要 Corporate Profile

■会社概要	会社名	ミクロン精密株式会社
	住所	山形県山形市蔵王上野 578 番地の 2
	資本金	6 億 5,137 万円
	売上高	54 億 1,699 万円 (連結)
	決算日	8 月 31 日
	従業員数	246 名 (連結)

(インターネットURL) <http://www.micron-grinder.co.jp/>
 (フェイスブックURL) <https://www.facebook.com/micronmachinery/>

■本社	〒990-2303 山形市蔵王上野578-2 Tel: (023) 688-8111 Fax: (023) 688-7115	■みはらし工場	〒999-3107 山形県上山市みはらしの丘20-1 Tel: (023) 695-8125 Fax: (023) 695-5211
■東京営業所	〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町17-18 八幡日本橋小網町ビル5F Tel: (03) 3667-2201 Fax: (03) 3667-9412	■中部サテライト(名古屋営業所)	〒480-1114 愛知県長久手市長配3-611 Tel: (0561) 64-2411 Fax: (0561) 64-2416
■Micron-U.S.A., Inc.	5150 Falcon View Avenue S.E., Kentwood, MI 49512 U.S.A. Tel: (616) 942-2007 Fax: (616) 942-4152 http://www.micronusa.com	■Micron Machinery (Thailand) Co., Ltd.	No. 641/1, Srinagarindra Rd., Suan Luang Sub-dist., Suan Luang Dist., Bangkok 10250 Thailand Tel: (02) 321-5686 Fax: (02) 321-5688

株主の皆様へ

第 61 期 通期

2019 年 9 月 1 日 ▶
▶ 2020 年 8 月 31 日

株主の皆様へ Message to Our Shareholders



代表取締役社長
榑原 憲二

平素は、当社の事業運営に格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

以下に、当社グループの業績をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、消費税増税による景気後退局面に差し掛かっていた中、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るい、日本国内においても緊急事態宣言発令に伴う外出の自粛要請等の影響を受けて景気が急激に悪化しました。緊急事態宣言解除後も経済活動と感染拡大防止の両立を模索する動きが見られるものの、大都市圏から地方へ感染が広がり、職場や家庭でのクラスターも報告されるなど予断を許さぬ状況が続いております。

当工作機械業界におきましても、米中貿易摩擦により内外需とも設備投資に対して慎重姿勢が増したことに加え、一部で持ち直しの動きは見られるものの、メーカーの営業活動自粛や物流の停滞等、新型コロナウイルス感染症の影響により低

調に推移いたしました。

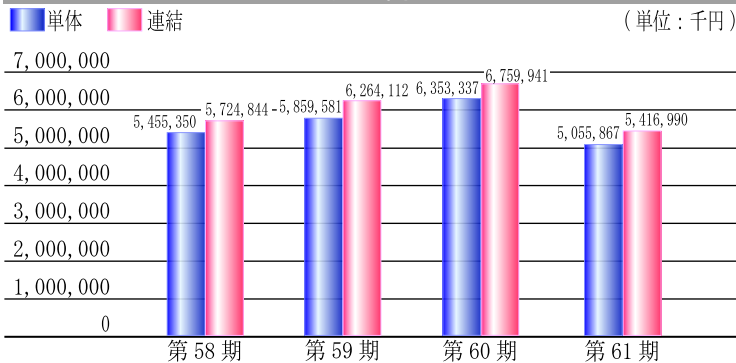
このような経営環境の中におきまして、当社グループは感染拡大の防止を最優先に考えたうえで、市場及びお客様の期待に合致した製品づくりの追求を行いながら、全社的なコスト削減の実施に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高につきましては、5,416 百万円(前期比 19.9%減)となりました。利益につきましては、営業利益で 583 百万円(前期比 41.9%減)となりましたが、受取利息 51 百万円や補助金収入 32 百万円を計上したこと等により経常利益は 754 百万円(前期比 25.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益では 432 百万円(前期比 34.5%減)となりました。なお、当社グループの事業は、研削盤の単一セグメントであります。

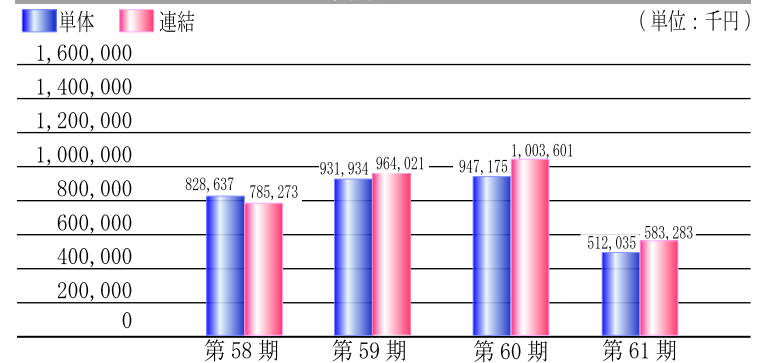
当社グループの業績は上述のとおりとなりましたが、株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導ご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。 2020 年 11 月

財務ハイライト Financial Highlights

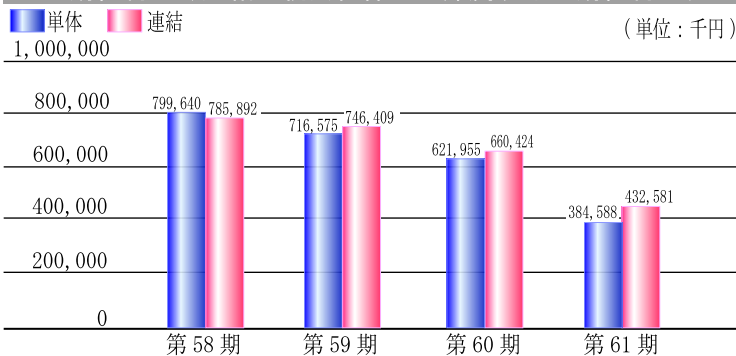
売上高



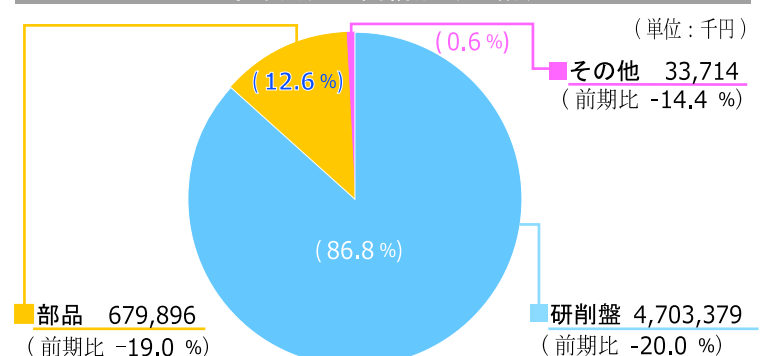
営業利益



当期純利益 (連結は親会社株主に帰属する当期純利益)



事業別売上高構成 (連結)



株式の状況 (2020年8月31日現在)

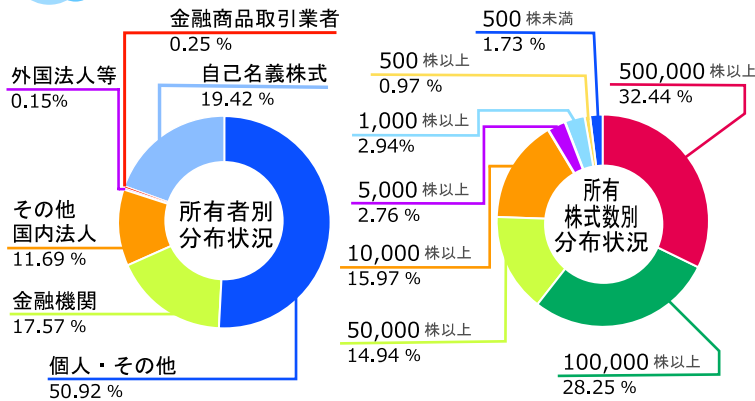
■発行可能株式総数 27,000,000株
 ■発行済株式の総数 7,706,100株
 ■株主数 1,095名

■主要な株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
ミクロン精密社員持株会	1,003,310株	16.16%
榊原憲二	299,970株	4.83%
株式会社山形銀行	285,000株	4.59%
ミクロン精密取引先持株会	274,400株	4.42%
株式会社きらやか銀行	270,000株	4.35%
小松貞生	256,500株	4.13%
日本生命保険相互会社	228,000株	3.67%
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	168,900株	2.72%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	160,103株	2.58%
白田啓	129,000株	2.08%

(注) 当社は、自己株式 1,496,605 株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。
 なお、自己株式には、取締役向け株式交付信託保有の当社株式 (105,450 株) 及び社員向け株式交付信託保有の当社株式 (42,953 株) を含めておりません。

株式の分布状況 (2020年8月31日現在)



トピックス Topics

～『機械振興協会会長賞』・『東北経済産業局長賞』ダブル受賞心なし研削盤による高精度・高能率ねじ加工～

■2020年、新しい心なし研削盤によるねじ研削の開発技術について、この度の(一財)機械振興協会主催の第54回機械振興賞および政府が表彰する第8回ものづくり日本大賞に応募したところ、それぞれ『機械振興協会会長賞』と『東北経済産業局長賞』をダブル受賞する栄誉に浴することができました。

新しい心なしねじ研削盤には、図1のようなボールねじ素材を、図2のようにボールねじ製品として仕上げ研削することができる新機構を搭載したことで、研削しろの削減に成功しました。これにより、従来は困難であった比較的大径(10mm以上)のねじについても研削加工が可能となりました。

加工精度は『工作物の精度はそれを加工する工作機械の精度を超えられない』とする『母性原理』の制約を受けない心なし研削方式の特徴を活かすことで、移動量誤差の許容値ではJIS“C0”という最も高精度な等級を得ました。さらに、新開発の心なしねじ研削盤は、従来の円筒研削方式のねじ研削盤と比較して、ほぼ50倍の生産性を実現する画期的な加工方法を有していると言えます。これまでの、皆様の支えのもと感謝し、これからはお客様と共に飛躍し続けてまいります。



図1 転造など前加工後のボールねじ素材

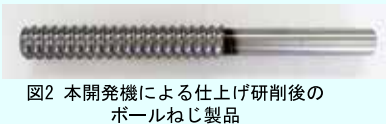


図2 本開発機による仕上げ研削後のボールねじ製品



機械振興賞表彰式に出席した
 代表取締役社長 榊原(右)、技術顧問 寒河江(左)

～国際競争力を磨く グローバルニッチトップ企業100選～

■2020年6月当社は、経済産業省認定2020年版『グローバルニッチトップ企業』として選定されました。

グローバルニッチトップ企業とは、経済産業省が世界市場のニッチ分野で勝ち抜いている企業や、国際情勢の変化の中

でサプライチェーン上の重要性を増している部素材等の事業を展開する優良な企業を選定するもので、中小企業においては概ね10%以上の世界シェアを保有していることが要件の1つです。

この度の当社認定は、これまでの海外展開や創業以来培ってきた研削技術の独自性やレベルの高さを評価いただけたものと考えています。これからも、『蔵王から世界へ』の経営理念の下、グローバルステージで活躍する技術・技能を有する人材を育みながら、世界市場でのミクロン製品のブランド力向上により、産業発展に貢献できるように努めてまいります。

事業の紹介 Introduction of business

～共同開発した医療機器(ZAOSONiC)のOEMを開始～

■当社は、電動式骨手術器械「ZAOSONiC」を山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座と医療機器製造販売会社である第一医科株式会社との3者で共同開発し、第一医科株式会社へOEMを開始いたしました。本製品は、超音波振動によるアシストによって骨を削開する装置であり、主に耳鼻科領域の手術に用いられます。OEMではありますが、共同開発者である山形大学教授の発案で、製品名には開発発祥地山形をイメージできる蔵王の名前が入りました。

1990年代以降、多くの外科手術が内視鏡手術に置き換えられており、耳科領域においても耳の穴から内視鏡を挿入して行う内視鏡下耳科手術が浸透しつつあります。従来の手術手法に比べて、内視鏡下耳科手術は、傷跡が小さいため、術後の生活で患者さんが髪をアップにできる、気兼ねなく美容院に行けるといったメリットがあり、患者さんの身体的・精神的な負担を格段に減らすことができます。

当社は、これからは工作機械で培った技術の研鑽をコアテクノロジーとして、新分野の開発を進めてまいります。



第一医科株式会社 電動式骨手術器械 ZAOSONiC カタログより転載

株主メモ

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
 定時株主総会 毎年11月開催
 基準日 定時株主総会 毎年8月31日
 期末配当 毎年8月31日
 中間配当 毎年2月末日

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(フリーダイヤル)0120-782-031

<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主様は、右の電話照会先までご連絡ください。

(郵便物送付先)

(電話照会先)

(インターネットURL)